



データの基礎と情報分析

～データの読み方を学び、情報の分析力を高める～

ねらい

様々な統計調査やデータを有効に活用する観点から、基礎的なデータの活用や分析能力の向上を図り、日々の業務に役立つ基本知識を身に付けます。

特徴

データから事実を読み解く力が身につくとともに、平均や標準偏差など、一つのデータから読み取れる様々な値について、その違いを理解できるようになります。

形式

本研修は座席を教室型に配置し、講師による講義や演習などを中心に実施します。

■日程

【1日間】

第1回 : 7月28日(火)

第2回 : 8月28日(金)

■予定人数

25名

■対象

- ・統計データやグラフなどの読み方や分析について基礎的な知識・スキルを身に付けたい方
- ・データに現れているが見えにくい事実を見つける習慣を身に付けたい方

■講師

株式会社インソース 原口 謙一

プログラム(予定)

9:00	12:00	13:00	17:00
	1. データを読むための基本的なルール 及び平均・標準偏差 2. 2つの事象の関連を表す 「相関係数」		3. 2つの事象の因果関係を表す「回帰分析」 4. 総合演習 5. まとめ

カリキュラム（予定）		
時 間	内 容	
1 日 間	9:00	1. データを読むための基本的なルール及び 平均・標準偏差 (1) データを分析することの利点 (2) データの読み方の練習 (3) 平均、標準偏差とは (4) エクセルによる平均、標準偏差を計算 (5) グループ別に平均、標準偏差を計算する (6) 平均値などをグラフ化する
		2. 2つの事象の関連を表す「相関係数」 (1) 相関係数とは (2) 相関係数の読み方 (3) エクセルによる相関係数の計算のためのデータの並べ方 (4) エクセルによる相関係数の計算 (5) 相関係数を使って資料を作成する
	12:00	
	13:00	3. 2つの事象の因果関係を表す「回帰分析」 (1) 回帰分析とは (2) 回帰分析の結果の読み方 (3) エクセルによる回帰分析のためのデータ整理 (4) エクセルによる回帰分析の練習 (5) 回帰分析の種類 (6) どのようなデータを分析して良いか（データの種類） (7) 回帰分析を使って資料を作成する
		4. 総合演習
	17:00	5. まとめ

※研修内容は現段階での予定であり、今後、変更となる場合があります。

受講者の声（令和7年度）

- 1日という短い時間で内容がよくまとまっており、データの整理、エクセルの使い方、分析方法、網羅的にわかった。
- 効果的な施策の検討などを行っているため、とても有益なものだった。
- 今後AIによってデータの作成が簡易になったとしても、読みとく力が必要であり、有意義な研修であった。